

シシトウ*1 (野菜類、トウガラシ類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(回数)	使用回数	うどんこ病	疫病	黒枯病	灰かび病	斑点病	白絹病	アザミウマ類	アブラムシ類	コナジラミ類	コナカイガラムシ類	マメハモグリバエ	オオタバコガ	ハスモンヨトウ	ネコブセンチュウ
インプレッションクリア水	BM2		*d	-			◎											
トップジンM水	1		1	3			◎											
クロスアウトFL	50		1	3	◎													
アフェットFL	7		1	3	◎		◎	◎	◎									
パレード20FL	7		1	3	◎		◎											
モンカットFL40	7		1	3					◎									
ストロビーFL	11		1	2	◎		◎											
スミレックス水	2		1	5			◎											
ロブラール水	2		1	2				◎										
リゾレックス水	14		1	2					◎									
ルビゲン水	3		1	3	◎													
ユニフォーム粒	4・11		1	3		◎												
スピノエース顆水	5		1	2					◎									
コロマイト乳	6		1	1						◎								
ロディー乳	3A	劇	1	3													◎	
アクタラ顆溶	4A		1	3							◎		◎	◎				
ベストガード粒	4A		*a	1							ナ	◎	◎					
			*b	1								◎						
モスピラン顆溶	4A	劇	1	2							◎							
ニッソラン水	10A		1	2														◎
コテツFL	13	劇	1	2							ア					◎	◎	
アタブロン乳	15		1	3							ナ					◎	◎	
カスケード乳	15		1	3												◎		
ファルコンFL	18		1	2												◎	◎	
マトリックFL	18		1	3												◎		
サンマイトFL	21A	劇	*c	2								◎						
スターマイトFL	25A		1	1														◎
ベネビアOD	28		1	3							◎	◎	◎			◎		
ウララDF	29		1	3								◎						
アベンジャーFL	34	劇	1	3							◎		タ					
ファインセーブFL	34	劇	1	3							◎		タ					

*1:シシトウとピーマンは使用できる農薬が異なる。

*a:育苗期 *b:定植時 *c:定植前 *d:発病前～発病初期まで

ア:ヒラズハナアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ及びミナミキイロアザミウマ
ナ:ミナミキイロアザミウマ タ:タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む)

シシトウ

シントウ^{*1} (野菜類、トウガラシ類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
疫病	定植前 生育期	・ 圃場の排水をはかる。 ・ 発病初期に次のいずれかの薬剤を施用する。 ランマンフロアブル[*] 2000倍 ユニフォーム粒剤[△] 3 g/株	・ トウガラシ類での登録 [△]定植後～定植後3週間までの使用は避ける。
白絹病	生育期	1. 圃場の排水をはかる。 2. 発病初期に次の薬剤を1 L/㎡株元灌注する。 リゾレックス水和剤 1000倍	
モザイク病 (CMV)		・ トマトモザイク病に準ずる。	シルバーマルチ(ムシコン等)によるマルチ栽培が有効。
黄化えそ病 (TSWV)	育苗期 ～生育期	・ トマト黄化えそ病に準ずる。	
アブラムシ類	育苗期 定植時 生育期	・ 育苗期に次の薬剤のいずれかを株元散布する。 アルバリン粒剤[*] 1 g/株 スタークル粒剤[*] 1 g/株 ・ 定植時に次の薬剤を施用する。 アクタラ粒剤5[*](植穴) 1 g/株 ・ 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アルバリン顆粒水溶剤[*] 3000倍 スタークル顆粒水溶剤[*] 3000倍	・ トウガラシ類での登録
アザミウマ類	生育期	・ 発生を見たら次の薬剤を散布する。 スピノエース顆粒水和剤 20000倍	
オオタバコガ	生育期	・ 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アタブロン乳剤 2000倍 アフーム乳剤^{*1} 2000倍 カスケード乳剤 2000倍 ファルコンフロアブル 2000倍 プレオフロアブル^{*2} 1000倍	・ ^{*1}トウガラシ類での登録 ・ ^{*2}トウガラシ類のタバコガ類での登録
ハスモンヨトウ	生育期	・ 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アタブロン乳剤 2000倍 ファルコンフロアブル 4000倍	
ハダニ類	生育期	・ 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 ニッソラン水和剤 3000倍 ロディー乳剤 2000倍	
その他の病害虫		炭疽病	

^{*1}: シントウとピーマンは使用できる農薬が異なる。